

# ベンチスケールの連続回転ろ過機 ミニクルポ

## ミニクルポとは…?

『**トップチャージによる液供給**』を特長とするベンチスケールの連続ろ過機です。商用スケールの連続回転ろ過機CURUPO®のコンセプトを活かした小型スケールダウン機としてラインナップしました。小型ながら密閉性に優れたケーシング内で、ろ過からケーキ剥離まで一連のろ過サイクルを切れ目なく、自動で行うことができます。



ミニクルポ外観

### 【機械概要】

- ろ過方式：連続式真空ろ過
- ろ過面積：20cm<sup>2</sup> ⇒CURUPO®の1/25サイズ
- 接液材質：SUS316L、PTFE
- 概略寸法：W660×D810×H810\*  
(ケーシング開放時W855)  
※装置運転にはこの他にタンク・盤等の付帯機器が必要となります。
- 重量：約190kg
- 処理能力：0.1kg/h\* (目安、乾粉ベース)  
⇒CURUPO®の1/100  
※処理物の性状により変動します。

## ミニクルポの特長

### プロセス検証省力化

労力をかけず連続生産プロセス検証、少量サンプル試作。

### フレキシブルな工程設定

小型ながら幅広い処理物に適用可能。

### スケールアップが容易

ミニクルポで採用した条件をそのままCURUPO®に適用可。

### 優れた密閉性

溶剤を含む処理物に最適。危険物への曝露リスクも軽減。

### 幅広いアプリケーション

プロセス検証だけでなく、数kg単位\*の少量生産にも適用可。

※オプション、液性状により変動します

## CURUPO®シリーズラインナップ

プロセス検証・少量生産

商用生産

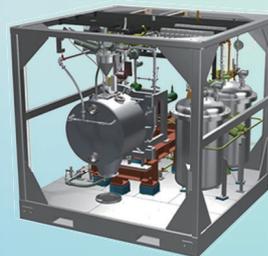
生産プロセス全体の連続化



ミニクルポ



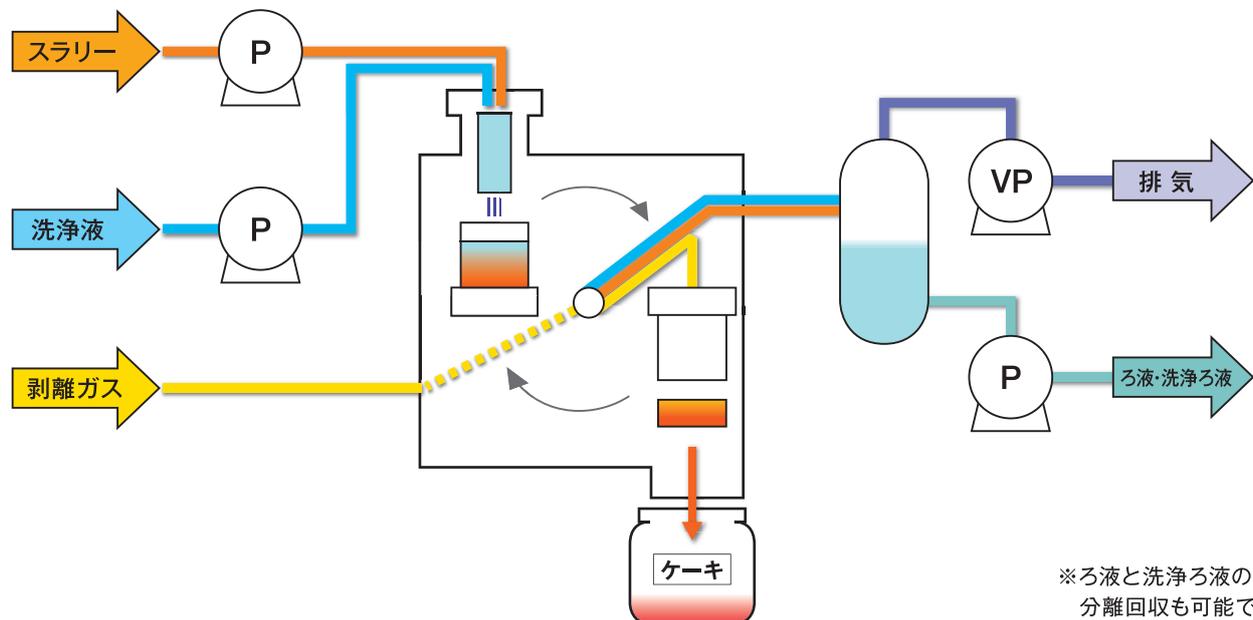
CURUPO®



CURUPO® (iCube™に実装)

※CURUPOは三菱化工機株式会社の登録商標です。

## 代表的なフロー ろ液と洗浄液を分離回収しない場合



### 《ろ過機の概要》

- ろ過面積：20cm<sup>2</sup> (0.002m<sup>2</sup>)  
※基準面積(1m<sup>2</sup>)の1/500スケール
- スラリー投入容量：約50cm<sup>3</sup>
- 運転工程：ろ過 / ケーキ洗浄 / 脱液 等  
※ケーキ洗浄、脱液の運転時間を自由に設定可能。

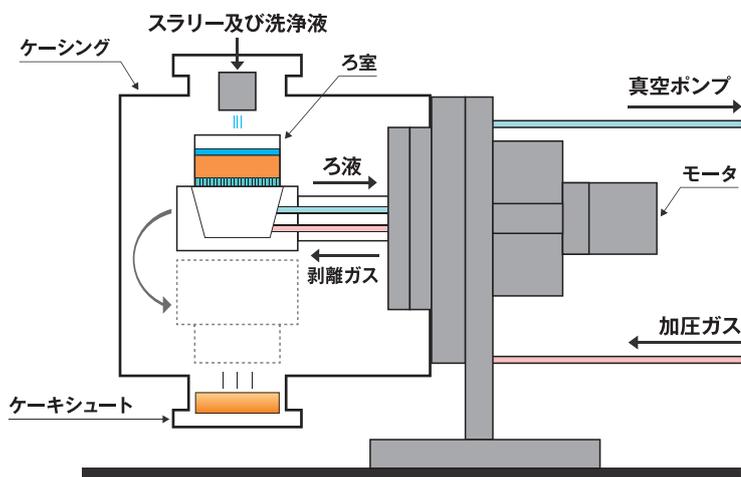
### 《処理量の目安》

- 1サイクル：2分と仮定すると
- スラリー：約1.5ℓ/h
- 固形分濃度8%、含液率20%と仮定すると
- 乾ケーキ：約120g/h
  - 湿ケーキ：約150g/h

## ケーシング内部・簡易構造図



mini CURUPOケーシング内部



mini CURUPO簡易構造図